

# 事業の実施期間及び事業費

## 1 事業の実施期間

対策工については、平成19年度前半に実施設計を行い、平成19年度後半から工事を実施する。  
 具体の対策工事は、最初に、雨水浸透防止対策（処分場内の整形及び雨水排水溝の設置、周辺の雨水排水溝の設置工事）を行い、処分場内の水位低下、ガス放散防止及び保有水の法面からの越流防止を図る。（第一段階）  
 遮水壁及び透過性反応浄化壁等による浸出水拡散防止対策は、モニタリングを行い、周辺等への拡散の状況を確認しながら、（仮称）評価委員会で検討の上で実施する。（第二段階）

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25以降
実施設計							
雨水浸透防止対策							
土地整形・盛土等							
場内雨水排水路							
周辺部雨水排水路							
モニタリング孔の設置							
工事期間中のモニタリング							
浸出水拡散防止に向けたモニタリング							
浸出水拡散防止対策							
遮水壁工事							
浄化壁設置工事							
工事期間中のモニタリング							

## 2 事業費

(1) 雨水浸透防止対策		8.2億円
覆土・整形・盛土	3.2億円	
雨水排水溝設置	3.0億円	
多機能性覆土	1.8億円	
モニタリング孔設置	0.2億円	
(2) モニタリング(年間0.5億円)		
(3) 浸出水拡散防止対策		17.9億円
遮水壁600m	6.8億円	
浄化壁	10.8億円	74m(2列) + 浅層浄化壁(4m × 5m × 74m)
モニタリング孔設置	0.3億円	
概算工事費		計 26.1億円
維持管理費(10年間)		5.0億円